

大野コミュニティ ホームページもご覧下さい

<http://blog.canpan.info/o-no/>

こちらはカラー写真でご覧になれます。



第10回尾張大野古今散策終了御礼

大野コミュニティ会長
石井 茂

尾張大野古今散策を10月17日18日19日に大野町、小倉町の一部を会場に開催し無事終わることができました。

3日間とも天候に恵まれたたくさんの人出でにぎわいました。

今年の散策も「歴史と今を訪ねる3日間」と題しガイドヘルパーがついてのご案内や八つこめぐりのスタンプラリー、だるまみこし、フォトコンテスト他でお楽しみ頂きました。それに町内のご協力をいただき山車蔵を開放し唐子車、紅葉車をたくさんのお客様に説明しご覧頂くこともできました。齋年寺様には大野町にある国宝、雪舟の「達磨大師二祖慧可断臂図」の絵の実物大パネルを見学させて頂きました。

毎年のことながら大野南北明生会、丸安物産様他たくさんの方のご協力をいただきできたことを感謝しています。

その結果大野町を訪れた多くのお客様をニコニコの笑顔でおもてなしをし、この町の魅力を充分楽しんで頂けたと確信しています。

大野コミュニティは、大好きなこの町が元気になり活性化することに寄与できるように活動していきたいと思っています。これからも皆様のご理解、ご協力をお願いしてお礼の挨拶とさせていただきます。



京都と匹敵する建物のある町

人にやさしい街づくり連続講座スタッフ 山川 博幹

11月1日、7人のメンバーで大野町を訪れました。かつて裕福だった町には、必ず良い建物がたくさんあります。(ただ震災にあった街は、たくさん燃えちゃったけど)大野町にもたくさんそれを思わせる建物が残っていました。今回井上さんのおかげで、多くの建築の内部を見せていただくことができ、やはり金のかかったものはいいものだと思えました。

国宝のあるお寺「齋年寺」の山門は、天正年間の建物だそうで、外部の木組みも格の高いもので、京都の町にあっても十分他と戦える優れた建築です。こんな立派な建物が大野町にあったなんて、今まで知らなかった。これがわかっただけでも、今回は大収穫。もう一度訪れたいと思いました。

第 10 回尾張大野 古今散策記念イベント

『大野町あまちゅあフォトこんてすと』審査発表!

この度は、大野町あまちゅあフォトこんてすとに沢山の作品をご応募下さりまして誠にありがとうございました。

今回、古今散策開催中の人気投票でも数多くの方々にご参加賜りまして、関係者一同心より感謝を申し上げます。集計の結果に、主催である大野町コミュニティ役員並びにプロ写真家のご意見を併せまして、厳正なる審査の結果次の通りとなりましたので、発表させていただきます。



写真展のご案内

- 常滑市文化会館
平成 21 年 1 月 6 日 (火) ~ 16 日 (金)
- 青海公民館まつり
平成 21 年 2 月 28 日 (土) ~ 3 月 1 日 (日)

【グランプリ】

『大野祭り 渾身の力をこめて』
深谷佳宏さん

【大野コミュニティ会長賞】

『港の夕景』 西田久夫さん

【大野コミュニティ副会長賞】

『大野海岸 夏の終わりの夕日』
中井大地さん

【古今散策部長賞】

『山車治』 山下覚さん

【人気投票 グランプリ】

『漢』 聖はじめさん

【人気投票 第 2 位】

『雲のリング』 田中勝志さん

【人気投票 第 3 位】

『夕日に立つ少女』 青木敬一さん

各部門賞

【海の風景部門】

『港の夕景』 西田久夫さん

【お祭部門】

『大野祭り 渾身の力をこめて』
深谷佳宏さん

【町家のある風景部門】

『格子戸のある街』 西田久夫さん

【自由部門】

『お山を作ろうよ』 平野輝美さん

古今散策初出店!

金光美佳

2 年ほど前、初めてお客さんとして尾張大野古今散策に参加しました。気になる出店を覗いて回り、手づくり雑貨、美味しいおはぎなどを買い、冷やかし程度に巡って帰るつもりが、あっちにも 1 件 そっちにも 1 件と、お祭り気分と楽しげな散策マップに誘われ、気がついたら日の傾く頃になっていました。

それからというもの、この古今散策が大好きになり、秋が来るのが楽しみです。私から観て大野古今のいいところは『市民による市民のためのイベント』であり、地味ではなく『滋味』なところ。「大野を楽しく盛り上げていきたい」という市民が運営し、町民のご好意で軒先や空き店舗に、大野以外からも市民の方が出店しに来られます。お客さんとして参加する方も私のようにリピーターが多く、年々その数が増え、出店数もまた増え続けています。そして数だけではなくイベント全体の内容・質の向上が、私の知っている 3 年間だけでも目に見えてわかるほどというのが凄いことだと感じます。

私は今年初めてギャラリー出店というかたちで参加しました。

また、だるまアート展に作品を出展したり、Bar 蔵真で若手ミュージシャンを招いて民族楽器などの即興演奏を開催しました。名古屋・一宮・豊田などから友人が大野に訪れ、この滋味なるイベントを心底楽しみ、満喫していきました。「食べ物安くて美味しい♪」「手描きの垂れ幕とか、手づくり感がいい」「太鼓の演奏に感動した!」「お祭り後に海で夕日が見れて最高☆」。。。。そしてみんな「いいな~、大野町。」と言います。大野古今以外の「普段の大野」に来た友人達も「いいところだね!」と言ってくれます。海が近くて風情があり、時間の流れがゆったりしているようで、また訪れたいかなるそうです。

これからも町を元気にしていけるような活動ができれば幸いです。どうぞ宜しくお願い致します。

がんばる商店主

スペース【楽游館】(らくゆうくわん)

人生を楽しむ
人生を游学す
そんな人達の
文化の館なり

SPACE RAKUYUKWAN
楽游館
スペース【楽游館】らくゆうくわん



小倉町の三光院の裏にあった、まつや足袋が昭和初期に「まつや別邸」として建てたものをお借りしています。

この館は、外観や内部は西洋建築と和風建築に分かれ、日本庭園と茶室もあり、往時のハイカラ趣味が今も残っています。

この二つの顔を持った建物と共に、多様な文化の出会いのスペースとして、いろいろなモノ、ヒト、コトが交流出来る『場』として育くむ活動しています。

2007年4月に開館依頼、来春ようやく3年を迎えますが、お陰様で遠くは北海道や九州からも来て頂いています。平常はゆったりと「お茶や予約ランチ、作品展や雑貨」などの楽しめる空間としてご利用頂いています。また、二階の36帖の大広間はコンサートや企画展示、講演会などの空間としても利用しています。

文化発信の一つとして2年前に始めた「下駄SHOP」も趣味の良い下駄やデザイン、種類、鼻緒を数多く取り揃え、その方に合ったぴったりサイズに上げて差し上げていますので痛くなく、海外の方も含め、とても喜んで頂いています。

「文化・歴史」はそのまま止まるものでなく、絶えず新しい息吹と出会い、育ててこそ、新たな歴史となります。消えつつある建物や歴史などを生かし、昔の大野庄、大野谷と言われた歴史的なこの場所にふさわしい、『新たな文化』を育む素材は、デザイナーの私から見ると“掘り起こし、育てれば”ここにしかないオンリー・ワンの素敵な町になりうる要素は一杯あると思います。

今後も近辺の歴史も学習し、来館頂ける方々に『伝え・育む』活動を通し喜んで頂けるスペースとして参ります。どうぞ今後ともご支援・ご利用頂ければ幸いに思います。

※月・火曜休館、10時半～(春夏=6時)(秋冬=5時)

ひとことIL-

さあ～、今年も古今散策のはじまり～まじまり～。

なぜか、わくわくする日だ。

朝早く目覚める。活気に満ちた。

年の大きい、お母さん、お姉さん方の足音、かけ声、笑顔

いいな～、本当にいいな～。

うれしくて、もう一本飲んじゃった。

日々楽しく行こう。語ろうよ。皆様方に感謝・感杯。

西村

大野町をたずねて

11月12日(水)前日までの寒さもなくなり、秋晴れの中、三重県四日市市の自治会連合会のメンバー27名と事務局、行政職員の総勢31名が、大野町を訪問させていただきました。

「大野町」きょう屋で、大野コミュニティについてのお話を井上さんから聞かせていただき、これまでの活動とその情熱に圧倒をされました。その後、案内の高須さんとともに町並みを散策させていただきました。自分たちのまちは自分たちで守っていくという信念(?)を随所と感じました。老若男女が集まって、20年間やりぬく力は何なのか。

まちづくりの基本は「ひと」です。大野町でできたことならわが町でもできるはず。今回の視察をこれからのわがまちの活動に生かしていきたいと思います。

忙しい中、お教えいただきありがとうございました

四日市市役所市民生活課 浜田

青海公民館まつり

日時：平成21年2月28日(土)、3月1日(日)

テーマ：「こんにちは」 声をかけ合う まつりの場

大野コミュニティも写真展で参加予定です。
2月27日(金)3月1日(日) 搬入・搬出等のお手伝い募集

小倉神社

12月31日24時~1時
御神酒、甘酒、とん汁、ぜんざい

田中寺

除夜の鐘を突くことができます

江崎神社

12月31日23時30分~1時30分
甘酒・御神酒

年末年始

振る舞い情報

風宮神社

12月31日22時~1時
御神酒・つまみ
どんどこ焼き
ぜんざい

内宮御祭宮社

12月31日24時~
御神酒・ぜんざい

齊年寺

12月31日23時45分~1時
一鐘来福の気持ちで
鐘を撞きましょう
※ 足元が悪いので
お気を付けてください

西ノ口神明社

12月31日24時~7時
おでん、御神酒、甘酒